

広報

となん

新潟県津南町

守るべきもの

2013 No.627

9.20

tsunan.town



主な内容

- 特集 中学生広島訪問派遣事業 2-5
- 看護師を再募集します 10
- 住民・議会懇談会開催 10
- 個人住民税は給与天引で 11

中学生広島訪問派遣事業

あの原爆投下から68年。

8月6日、広島は「原爆の日」を迎えた。

広島市の平和記念公園で

行われた記念式典には

松井広島市長をはじめ、

安倍首相や各国の代表が参列。

この式典に、津南からも津南中の

生徒4名が参加しました。

この貴重な経験をした様子と、

子どもたちの感想をお伝えします。





犠牲者への追悼と、平和を願う「とうろう」を川へと流しました。この「とうろう流し」の火は、焼け野原になった当時の火をたいせつに受け継いできたものを使っているそうです。
派遣団も、戦争の悲惨な状況を聴き、戦争のない平和な社会を願ってとうろうを流してきました。



たくさんの寄付ありがとうございました。

今回の中学生広島訪問派遣事業において町民の皆様から多大な寄付をいただきました。お預かりした寄付金については、広島市へ義援金や原爆養護ホームへの見舞金として使用しましたので収支を報告いたします。ご協力ありがとうございました。

津南町教育委員会

[収支]	前年度余剰金	14,007 円
	平成 25 年度寄付金	68,020 円
	合計	82,027 円
[支出]	広島市義援金	50,000 円
	原爆養護ホーム見舞金	20,000 円
	合計	70,000 円
	収支差引残高	12,027 円

余剰金は次年度の事業に使わせていただきます。



↑広島市原爆被害対策部 杉浦調査課長へ義援金を届ける



↑広島原爆養護ホーム「やすらぎ園」を訪問し、見舞金を手渡す藤ノ木寛規さん



↑原爆の体験を語る林 富代さん

平和な世の中が続くために

桑原 隆太さん

私は、戦争というのは授業で少し習っただけで深くは知りませんでした。ですが、この広島派遣で私は戦争のいろいろな事を知り、思ったり考えたりした事がありました。

一つ目は、被爆者のかたにお話を聞いたことです。私たちは原爆養護ホームで、原爆の落ちた時の状況・様子を聞かせてもらいました。お話をしてくださった林さんは自分のお母さんの話をしてくださいました。原爆の落ちた当時は、ピカッ・ドーンとしか分からなかったようです。原爆でお母さんは、全身に大火傷を負い、林さんが、

「お母さん？」
と言って肩に手をあてたら皮がすぐむけたそうです。そして、お母さんは、「家に帰りたい。」

と言って、林さんはつれて帰ったそうです。

私はこのお話を聞いて、当時のことを想像してしまい恐くなりました。そして、翌日の平和記念式で、戦争で亡くなった人達に対して、「もう絶対に戦争はしません。」と強い気持ちで黙祷を捧げました。

二つ目は、平和記念資料館に行った時のことです。資料館では、当時のことがすごく伝わってきました。ボロボロの制服、黒くなっている弁当箱、熱で曲がっていたあきびん、皮がただれていた人形、原爆投下時8時15分に止まった腕時計などを見て、原爆は一瞬にして全てを奪っていった恐ろしい兵器だと改めて思いました。

私は、この体験を通して戦争の恐さ、悲惨さ、命の大切さなどたくさんのお話を学んできました。戦争とは、やはりおろかで理不尽なものです。そのことをしっかり後世の人達に知ってもらい、この平和が永遠に続くよう願っています。

幸せな世界になるために

藤ノ木 寛規さん

僕は広島派遣で戦争についても一度考え直す貴重な体験をさせていただきました。この体験で思ったことがあります。

一つ目は、原爆養護ホームに入園している方から聴いたお話です。当時中学生だった林さんは原爆が落ちた後に広島市にいる母を探しに祖母と祖父とともに広島市へ行きました。そこで見た広島市は「地獄絵」だったそうです。話を聞いていて、原爆の恐ろしさが伝わってきました。その後、人がいるテントに行つて初めて母を見た時本当に母なのか信じられなかったそうです。全身が火傷していて、家に帰つてから祖母と赤レンガを粉にして母の体につけていたそうです。話をしてくださった後、林さんが「私はまだ一度も資料館へ行っていないの。写真を見るとまた思い出してしまうから。」と言っていました。原爆は68年たった今でも人の心に大きな傷を残しているんだと思いました。平和記念式では、戦争の無い平和な世界を願い、被爆で亡くなった人たちに黙祷を捧げました。

二つ目は、平和記念資料館に行つてきた時のことです。そこには、広島市の歴史や原爆投下に関するものが展示されていました。そこに展示されてあったものからは、原爆の恐ろしさが改めて伝わってきました。原爆投下時の広島には今後75年間草木は生えないといわれています。そんな広島に一年もたたないうちに



芽生えた草木は多くの人々に生きる希望を与えたと思えました。

この広島派遣で、私は絶対に戦争はしてはいけないと思えました。戦争をして幸せな事なんて二つありません。幸せな世界になるためには、一人一人が戦争と向き合つていかなければなりません。また世界は平和ではないと思えます。ですが一人一人が平和になつてほしいと願えばいつか必ずこの世界から核や戦争がなくなる日が来ると思えます。そんな日が少しでも早く来るように僕は学んだことをいろいろな人に伝えていきたいと思えます。

戦争とこれからの私達

三年一組 鈴木 祐里奈さん

今まで、私が「戦争」という言葉に抱いてきたイメージは、どこか昔で起こった事。大変だったのだろう。という自分には



↑原爆により焼けこげた自転車

無関係なイメージばかりだった。だが、この広島への派遣は、「戦争」についてももう一度深く考え直すきっかけとなった。

私達は広島で、様々な場所へ行った。どこも、当時の状況を物語るような恐ろしい場所だった。骨組みがあらわになっってしまった原爆ドーム。私はそれを見た時、その場から離れられなかった。当時の原爆投下時を見てもいないのに、まるで、頭の中に情景が思い浮かぶようだった。その後訪れた原爆養護ホームでは、林さんに自身の辛い体験を語っていた。林さん「ちょうど、私もあなた達と同じような年齢だったのですね。」その言葉からお話が続いた。

当時、中学2年生だった林さんは、原爆が投下されたのを知ったのは外に出てからだったらしい。原子爆弾の放射能が含まれた黒い雨に濡れ、顔も全身も真っ黒な人。水が欲しい、と黒い雨を飲んで

死んでいく人。皮膚がただれ、目玉が飛び出た人。外にはたくさんの方が死んでしまっていたようだ。林さんは、お母さんを探しに行ったそうだ。どこにもお母さんはおらず、探していると、後ろから自分の名前を呼ぶお母さんの声が聞こえた。振り返ると、そこには、お母さんの顔ではない人がいた。皮膚は焼けてしま

い、服は破れ、全身血だらけだった。「お母さんなの？」と肩をたたくと、肩の皮がベロツとはがれ落ちた。と、詳しく状況を語ってもらった。私は、林さんから目が逸らせなかった。林さんの思いが表情から、目から、声からすべて伝わってくるようだった。お話していただいた後に、林さんと握手をした。とても思いの込めた力強い握手だった。あの時、負った心の傷を抱え、今も生きている方々がいる。戦争の恐ろしさ、尊い命を奪われてしまった事を私達が語り継いでいかな

なくてはならない。と強く思った。原爆資料館では、色々な物を見た。すべて、見るのも辛いような物ばかりだった。林さんの言っていた状況がとてもよく分かった。原爆資料館には、たくさん

の外国の方々がいた。どの人も一生懸命資料を見たり、戦争について深く考えているようだった。世界中の人々が、あの日起こった苦しく、恐ろしい体験から学び、戦争は絶対にしてはならないという事を願ってほしいと思った。

今でも、戦争でたくさんの方が死んでいる。最初は、戦争は自分には関係がな

いと思っていたが、これからの世界を変えてゆけるのは私達なんだということに気付かされた。戦争の愚かさを訴え、戦争のない未来をつくっていくのは私達。誰もが笑顔で笑いあえる平和な未来になつていけるよう、この派遣で学んだ事をたくさんの人に伝えていきたいと思う。

誰もが幸せであるために

樋口 愛梨さん

私が広島で見たもの。それは被爆者の方の心に今なお残り続ける戦争の傷と平和を祈り続ける人々です。

私たちにお話を聞かせてくださった林さんは母を探しに行った広島町の町で見た地獄のような恐ろしい光景を後世の私たちに伝えようと一生懸命話してくださいました。林さんは話の終わりの方に、「私、原爆ドームや資料館にまだ行っていないの。おかしいでしょ？でもね、怖い」と言っていました。この時、私は被爆者の方の見えない心の傷を見た気がしました。68年間忘れることのできない恐怖。被爆者の方は今なお、その苦しみに闘っているのです。

参列させていただいた平和記念式。そこで見た平和を祈る人々の姿に強く心を打たれました。一分間の黙とうの間、会場にいた人たちは、「平和」を祈りました。明るい「未来」を心から祈りました。

資料館で見た写真や遺品は想像をはるかに超える恐ろしいものでした。遺品や写

真から伝わってくる強いメッセージ、戦争は絶対にしてはいけないと改めて思いました。式典の後に見た原爆ドーム。壁がはがれて中の骨組みがあらわになったその建物は、私たちに戦争のおろかさを訴えてきました。

戦争はあつてはならない。二度と同じようなことが起こってはならないと…。

この広島派遣で、私たちはたくさんの方を学びました。誰もが幸せであるために必要なことは平和であることです。

平和とは、安心して生活できること。平和とは一人一人が輝いていること。そして、平和とは、みんなが幸せを感じることに。

まだまだ世界は平和とは言えません。今、こうしている間にも戦争で多くの命が奪われているのです。この世界を平和に変えられるのは自分たちです。今回学んだことをたくさんの人に伝えていきたいです。



暮らしの載 情報満 見て・知って・得をする！ かわらばん

応急手当WEB講習会開催

現在、十日町地域消防本部では、応急手当の裾野を広げ、インターネット上で応急手当を学ぶことができる「応急手当WEB講習(60分)」をホームページにて公開しています。また、受講1ヶ月以内にWEB講習を実施後に表示される「受講証明書」を印刷・持参し救命入門コースⅡを受講することにより普通救命講習Ⅰの修了証を交付いたします。

■救命入門コースⅡ
日時 10月9日(水)
午後7時～9時

受講条件
・救命入門コースⅠの受講日から1年以上、又は応急手当WEB講習の受講証明書の発効日から1ヶ月以内であれば、十日町市・津南町在住・在勤・在学の方(中学生以上)などなたでも受講できます。

■申し込み・問い合わせ
十日町地域消防本部 (TEL 757-1558) またはホームページ (http://www.tokamachi-kouki.jp)

※講習当日に「応急手当WEB講習の受講証明書」を御持参ください。

多重債務相談窓口

新潟財務事務所では、多額の借り入れで悩んでいる方の相談窓口を開設しております。相談費はかかりません。また、個人の秘密は堅く守られます。お一人で悩まず、まずはお電話下さい。

■連絡先
財務省 関東財務局 新潟財務事務所
TEL 025-281-7508

NICOなんでも相談会開催

公益財団法人にいがた産業創造機構(NICO)では県内企業の方を対象に、企業経営の基盤強化や受注確保の支援を積極的に進めながら、高付加価値化に向け企業収益の向上に繋がる取組を支援しています。

今回は、NICOの取組を知りたい、どんな支援があるの?などNICOを気軽に利用してもらえよう相談会を開催いたします。相談は無料で、相談の秘密は固く守られます。

■開催日時
10月10日(木) 午後1時半～4時

■会場
津南町役場 第1・第2委員会室

■内容
・創業や新技術・新商品開発などの新事業展開に向けた相談。
・商談会の開催や展示会への共同出店、海外展開など新たな販路開拓に向けた相談
・専門家による商品開発やNICOの事業説明 等

■お問い合わせ
公益財団法人にいがた産業創造機構
TEL 025-246-0038

参加を希望の方は当日会場にお越しください。

精神保健相談

最近、急に気分が落ち込む、不安で落ち着かない、夜眠れない、人に会うのがおっくうだ、家に閉じこもり気味など、毎日の生活の中での混乱や不安があるかた、及びご家族の相談に応じます。

事前に予約が必要ですので、電話でお申し込みください。なお、時間を指定させていただきますので御了承ください。

■相談日時
10月11日(金) 午後2時～4時

■場所
津南町役場

■相談医師
中条第二病院 渡邊 医師

■お問い合わせ
福祉保健課 健康班
TEL 765-3114

きのこ鑑別講習会

十日町食品衛生協会では、きのこ狩りシーズンを前に、きのこによる食中毒の未然防止と正しい知識の普及を図るため、「きのこ鑑別講習会」を開催します。

■日時 10月9日(水)
(受付開始 午前9時)
午前9時30分～午後2時20分

■会場
越後松之山 森の学校キョロロ口
十日町市松之山松口 1712-2
TEL 025-595-8311

■日程
午前 8時30分 …… 役場前集合
8時40分 …… 出発
9時30分 …… 開講式
9時45分 …… きのこと採取
11時45分 …… 昼食
午後 1時30分 …… 抽選会
2時10分 …… 閉講式
2時30分 …… 松之山出発

■参加費
無料・きのこ汁サービス
※昼食は各自でご用意ください。

■送迎のお申込み・お問い合わせ
役場から送迎用のバスを出します。希望をされるかたは、10月3日(木)までに税務町民課町民班(TEL 765-3113)までお早めに申込みください。
なお、定員20名になり次第締め切ります。
※自車で現地に行かれるかたは、事前申込み不要です。

第65回植樹祭にいがた2014 開催日決定

全国植樹祭は天皇皇后両陛下をお迎えして、毎年春季に開催される国土緑化運動の中心的行事です。

新潟県では昭和47年に黒川村(現胎内市)で行われて以降、42年ぶりに新潟で開催されます。開催年の平成26年は平成16年の中越大震災から10年目の節目の年です。中越大震災で中山間地域は大きな被害を受けましたが、森林と人、中山間地域と都市とのつながりが、森林や地域の復興の力となりました。全国からいただいた支援に感謝し、「森の力」を未来に引き継いでいくために、企業や森林ボランティア、緑の少年団など多様な県民参加による「にいがた緑の百年物語」木を植える県民運動」の取り組みを更に推進し、新潟らしい森林づくりや緑化活動を全国にアピールします。

主催

公益社団法人国土緑化推進機構

新潟県

実施日時・会場

平成26年6月1日(日)

ハイブ長岡

お申し込み

式典の参加者はすべて招待制です。

募集については、今年10月～11月に参加希望者を募集しますので、皆さんからたくさんのご応募をお待ちしています。

また、次のとおり、植樹祭へ向けた方

ウントダウンセレモニーを行います。

実施日時・会場

平成25年10月27日(日)

アオーレ長岡

内容

式典のほか、カウントダウンボードの除幕式や記念植樹を行います。木工教室ゆるキャラとの記念撮影など、ご家族で楽しめるイベントも企画しています。

お問い合わせ

第65回全国植樹祭新潟県実行委員会事務局
TEL 025-280-5787

http://www.pref.niigata.lg.jp/
chisan/1308517266071.html

マイタウンコンサート in つなん

美しい音色の絶妙ハーモニーを堪能しましょう！

- 開催日 10月4日(金)
- 時間 午後6時30分開場 午後7時開演
- 場所 文化センターホール
- 入場料 1人500円
- 出演者 新潟 ARS NOVA
ヴァイオリン：廣川抄子・庄司愛／ヴィオラ：佐々木友子／チェロ：渋谷陽子／コントラバス：星野勝彦／ソプラノ：鈴木規子
- 演奏曲 チャイコフスキー／花のワルツ
モーツァルト／「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第一楽章
ヴェルディ／『椿姫』より「乾杯の歌」ほか
- 問合せ先 津南町公民館 (☎765-3134)

目指せ！チーム1000歩 参加者募集

この事業は、自分の歩数に関心を持ち、楽しみながらチームでチャレンジすることにより健康づくりのきっかけづくりの場となることを目的としています。家族や友人、職場の同僚などでチームを作り、1カ月間の合計歩数で100万歩を目指してみませんか。

■実施期間 10月1日～31日

■参加条件 18歳以上(学生は除く)の津南町民に
よる3人1組または5人1組のチーム。
※ただし1名以上が津南町民であれば町
外のかたとのチーム編成も可能。

ルール詳細

- ・3人1組または5人1組のチームを編成し31日間の合計歩数で「100万歩」を目指す。
- ・歩数計は各自で用意する(歩数計の貸し出し有)
- ・1カ月間の歩数は自主申告とする。

申し込み

参加申込書に必要事項を記入し、福祉保健課健康班まで申し込みください。(申込書・歩数記録表・報告書は福祉保健課健康班にあります)

申込締切

9月30日(月)

お問い合わせ・お申し込み

福祉保健課健康班
TEL 765-3114

「法の日」休日相談所開設

10月1日は「法の日」です。「法の日」は、国民の皆さんに法の役割や重要性について考えていただくきっかけとなるようにと、裁判所、検察庁及び弁護士会の協議で提唱され、昭和35年、政府によって「国をあげて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日」として定められました。この期間の行事の一環として、法務局・人権擁護委員協議会・司法書士会・土地家屋調査士会の四者共催で「全国一斉！法務局休日相談所」を下記のとおり開設いたします。

申し込みはいりません。相談は無料で、秘密は固く守られます。

■場所 十日町合同庁舎

(十日町市宮田町1番18)

■日時 10月6日(日)

午前10時～午後2時

相談内容

土地・建物の売買や土地の境界の問題
結婚・離婚、養子縁組や国籍取得などの
戸籍・国籍の問題 地代、家賃などの供託
の問題 家庭内、親族間、近隣間のもめごと
・悩みごと、いじめ、不登校、体罰、不
当な差別、虐待などの人権問題

★金銭の貸借、保証、多重債務等について
の問題など

お問い合わせ

新潟地方法務局十日町支局
TEL 0752-2575

NEWS
02

夏の思い出こどもたちの大冒険！

— 8月24日 シンドバッドの大冒険 —



↑文化センターのステージに現れた巨大な船



↑町内の小学生もミュージカルに参加しました

劇団ポプラによる本格ミュージカルが文化センターで行われました。東日本大震災の被災地をまわる復興事業の一環として行われ、照明などの機材も持ち込み、迫力あるステージとなりました。普段あまり触れることの出来ないミュージカルに、会場は笑いと感動に包まれました。

NEWS
03

泉田裕彦知事、津南町民と対話

— 9月4日 泉田知事タウンミーティング 雪の活用 —



↑タウンミーティングはパネルディスカッション形式で行われました。

雪の利用をテーマに泉田新潟県知事のタウンミーティングが文化センターで行われました。

パネラーに農家民宿「サンベリー」経営・尾池三佐子さん、元JA営農部長・内山優さん、また町外から、雪だるま財団・伊藤親臣さんをお迎えし、豪雪地帯だからこそ出来る雪を使ったビジネスチャンスについて討論が行われました。

つなん まちかど スケッチ

Tsunan Event Sketch.



NEWS
01

ソイヤサッ！

— 8月26日 大割野女御輿 —



↑元気な掛け声と共に町内を練り歩く女御輿

熊野神社御祭礼の女御輿が行われました。

県内でも珍しい女御輿には、多くの観客やカメラマンがついて回り、町中を盛り上げました。

NEWS 05 失ってはじめて気付くもの

— 9月8日 蓮池薫さん人権講演会 —



↑ 拉致被害者という立場から感じた人権というものについて自分の経験も含め語り出す薫さん。

北朝鮮での究極の過酷な生活のお話を通して、失ってみて初めて分かる人権のたいせつさや、家族とのキズナ、夢を見ることが出来る幸せについて、語りかけるように淡々とお話される蓮池さんが心に残りました。

NEWS 06 10年ぶりに復活！

— 8月24日 結束集落盆踊り —



↑ 大勢の人が集まり烏踊りやのよさ節、下甚句を踊り楽しみました

盆踊りといえば、中津地区や北部地区の盆踊り大会があります。今では珍しくなりましたが、昔は各集落でこういった踊りの輪がそこかしこで見られました。

NEWS 07 交通ルールを守りましょう

— 9月12日 第32回 都市高齢者交通安全ゲートボール大会 —



↑ 優勝は芦ヶ崎と大割野の混合チームが勝ち取りました

ニュー・グリーンピア津南で行われた大会は16チーム、101人が参加。第1打を打つ前に横断歩道を渡る特別ルールに、参加者は緊張しながらもはつらつとプレーしていました。

NEWS 04 空を舞う天女

— 9月5日 中津小学校で空中バレエ披露とミニクライミング体験会 —



↑ たった二本の布だけで、空中を鮮やかに舞う涌井みちるさんの演技に会場からはため息と驚きの声が上がりました



↑ 津南まつりやクアハウスなどでクライミングの楽しさを伝える活動をしている福原吉重さん

中津小学校の学年行事として行われてた今回のイベントには、地域の方も大勢訪れ、普段見る機会のあまりない、「エアリアルパフォーマンス」に口をあんぐりと開けながら見入っていました。同時に行われたクライミングの体験では自分の力で上へと登っていく一生懸命な姿が印象的でした。

平成26年4月に採用する 看護師を再募集します！

平成26年4月に採用する津南町職員を次のとおり再募集します。

1 職種及び採用予定人員

看護師（准看護師含む）若干名

2 受験資格

(1)昭和43年4月2日以降に生まれた者で、看護師等の資格を有する者又は平成26年3月31日までに同資格取得見込みの者

(2)次のいずれかに該当する者は受験できません。

①成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

②禁こ以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで、又は執行を受けることがなくなるまでの者

③津南町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験日時及び会場

平成26年1月中旬に津南町役場で採用試験（面接等）を行います。

4 受験申込期間及び場所

(1) 申込期間

平成25年9月20日（金）から平成25年12月5日（木）まで

(注)1 郵送の場合は、12月5日必着分まで受け付けます。

2 持参の場合は、午前8時30分から午後5時15分まで（ただし、土・日曜日及び祝祭日を除きます。）受け付けます。

(2) 申込場所 津南町役場 総務課

5 受験手続

(1) 申込書の請求先

津南町役場 総務課総務班
〒949-8292 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊585番地
TEL 025-765-3112

※津南町のホームページで様式をダウンロードできます。

(2) 申込方法

受験申込書に所要事項を記入、押印し、写真（縦4cm、横3cm）1枚を貼り提出してください。

(3) その他

不明な点は、津南町役場総務課総務班（TEL 025-765-3112）までお問い合わせください。

「住民・議会懇談会」開催のお知らせ

住民・議会懇談会を次の日程のとおり町内20会場で開催いたします。

住民・議会懇談会は、住民と協働の町づくりを実施するため、町政の情報や議会活動の状況を地域に出向いてご報告、ご説明し、議会活動に対するご批判やご意見、さらには町政

に対するご提言などを直接お聞かせいただく機会とし、今後の議会活動や町づくり等に反映させるために集落と共催で開催させていただくものです。

どちらの会場へもご参加いただいても構いません。

お近くの会場あるいは都合のよい会場にご近所お誘いあわせの上、ご来場くださいますようお願いいたします。

平成25年「住民・議会懇談会」開催日程

開催期日	時間	会場	出席議員
10月15日(火)	午後7時30分～9時まで (延長30分)	津南原集落センター	伊林康男、根津勝幸、栗原洋子
		卯ノ木公民館	吉野徹、津端眞一、風巻光明
		十二ノ木集落センター	草津進、滝澤茂光、桑原悠
		陣場下公民館	大平謙一、中山弘、村山道明
10月16日(水)	午後7時30分～9時まで (延長30分)	朴ノ木坂公民館	藤ノ木浩子、恩田稔、石田タマエ
		相吉公民館	伊林康男、根津勝幸、栗原洋子
		加用公民館	吉野徹、津端眞一、風巻光明
		小島公民館	草津進、滝澤茂光、桑原悠
10月18日(金)	午後7時30分～9時まで (延長30分)	辰ノ口公民館	大平謙一、中山弘、村山道明
		城原公民館	藤ノ木浩子、恩田稔、石田タマエ
		芦ヶ崎公民館	伊林康男、根津勝幸、栗原洋子
		田中公民館	吉野徹、津端眞一、風巻光明
10月21日(月)	午後7時30分～9時まで (延長30分)	足滝公民館	草津進、滝澤茂光、桑原悠
		大井平公民館	大平謙一、中山弘、村山道明
		宮野原公民館	藤ノ木浩子、恩田稔、石田タマエ
		中深見公民館	伊林康男、根津勝幸、栗原洋子
10月21日(月)	午後7時30分～9時まで (延長30分)	結東克雪管理センター	吉野徹、津端眞一、風巻光明
		太田新田公民館	草津進、滝澤茂光、桑原悠
		反里口公民館	大平謙一、中山弘、村山道明
		所平克雪管理センター	藤ノ木浩子、恩田稔、石田タマエ

事業主の皆様へ

個人住民税は給与天引き(特別徴収)で納めましょう。

新潟県と県内全市町村では、平成26年度から、対象となる事業主の方に個人住民税の特別徴収を実施していただくための取組を進めています。本年10月には、来年度から特別徴収にご協力いただきたい事業主の方へ「事前予告通知書」を送付します。

Q1 個人住民税の特別徴収って何？

A1 事業主が毎月従業員に支払う給与から、従業員本人の個人住民税を天引きして、市町村に納めていただく制度です。

Q2 どうしても特別徴収をしなくちゃいけないの？

A2 以前から地方税法などの規定により、所得税の源泉徴収義務のある事業主は、従業員の個人住民税を給与天引き(特別徴収)することが義務付けられていました。

Q3 事業主にとっては手間が増えるだけだ！

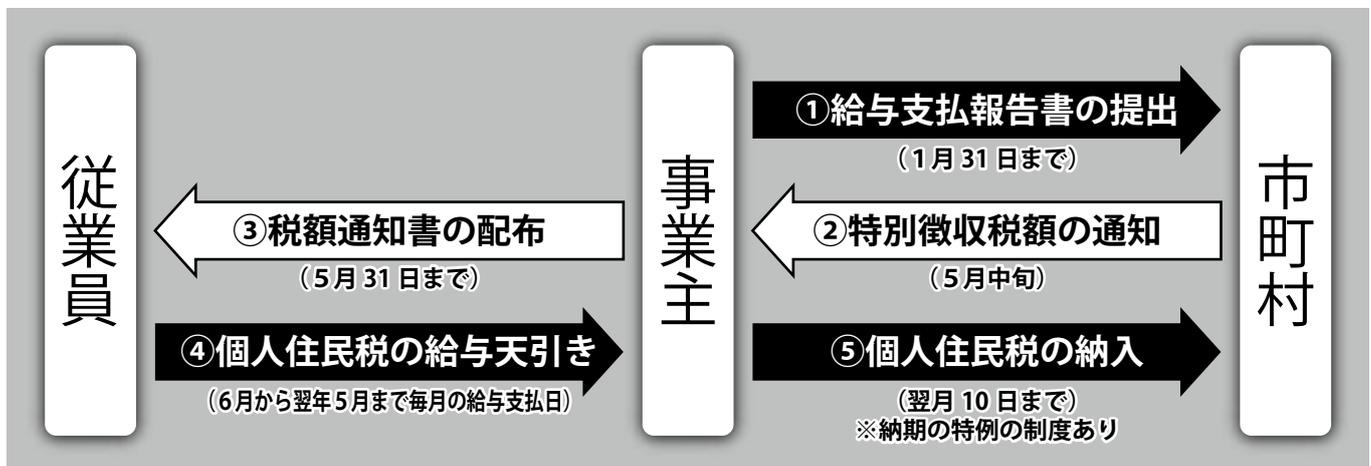
A3 確かにご負担をおかけしますが、毎月の給与天引き額は市町村が計算しお知らせしますので、所得税のように事業主が税額を計算したり、年末調整をしていただく必要はありません。

Q4 従業員にとってメリットはあるの？

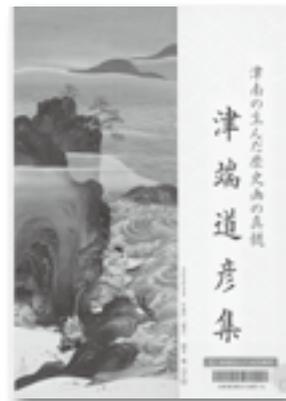
A4 毎月のお給料から年12回に分けて天引きされますので、今まで年4回で納税していた事に比べて、1年間の税額は変わりませんが1回あたりの納税額が少なくてすみます。また現金で納税していた方は金融機関まで行く手間が省けます。



税務町民課 税務班
大口 宏栄



事業主や給与所得者の皆様から制度についてご理解いただきご協力をお願いいたします。くわしくは町ホームページをご覧ください。つぎのところまでお問い合わせください。 ■津南町役場 税務町民課 税務班 TEL: 025-765-3113



「津南の生んだ歴史画の真髄 津端道彦集」

津端道彦展実行委員会

津南町外丸出身の日本画家、津端道彦の貴重な作品を掲載しています。

すっかり涼しくなり、秋も本番です。

さて、来月10月27日(日)に、県立図書館と町公民館の共催による「あなたのお宝、だじょうぶ？掛軸と屏風の保存と手入れの方法」と題した講演会を予定しています。今月の1冊で紹介したような貴重な作品をお持ちのかた、その他掛軸や屏風をお持ちのかた、ぜひ講演会にお越しください。

津南町図書室では、9月20日から26日までの動物愛護週間にちなみ「動物から愛を学ぶ」コーナーを設置しています。そのコーナーから数冊をご紹介します。

『明日もいっしょにおきようね』
穴澤賢／文 竹脇麻衣／絵 草思社



生きてくれた…こいつのおかげで生きていけます」と、生きる希望を持つ人々。「動物を助けることは、人を助けること」と新潟県の小さな団体を中心に、全国から有志が集まり命を救うために奔走します。

『犬と猫と人間と』

飯田基晴／著 太郎次郎社エディタス

1人のおばあさんと映画監督が出会ったことで始まったドキュメンタリー映画の書籍化。「お金は出します。

捨て猫「でかお」のお話です。重いテーマながら、可愛い絵と分かり易い文章で読み易い本となっています。殺処分されたはずなのに…生きたいと願う強い思いが奇跡を起こします。ぜひ子どもたちに読んでほしい実話です。

『まるごとすくった命のリレー』
あんずゆき／文 文溪堂



『犬と猫と人間と』
飯田基晴／著 太郎次郎社エディタス

『犬と猫と人間と』
飯田基晴／著 太郎次郎社エディタス

もう先は長くないので、大人も子どもも動物を大切に思ってもらえるような映画を作ってほしい」おばあさんの強い思いからできた作品です。

新潟県は、長岡に県立動物愛護センターを作るなど、犬猫里親探しの盛んな県です。津南町の近隣では、イオン六日町店にて毎月第3日曜日に猫の里親探しを行っています。猫を飼いたいというかた、ぜひお立ち寄りください。

休館日

9月30日(月)・10月28日(月)

動物たちの東日本大震災の物語です。「なにもかもなくしたけど、犬が

Pen Relay

本とわたし

—— 百崎 友幸さんから
紹介する本
『いいことわざ』はいい人生をつくる』
出版/新講社 著者/大島 清

村山 幸史さん(JA津南町)

はじめましてこんにちは。私は十日町市旧中里村出身の村山幸史と申します。今回紹介させていただく本は「いいことわざはいい人生をつくる」という本です。私がこの本を読んだのは学生の頃です。この本は何の気なしに手に取っただけで、探し求めていたわけではないのですが、読んでからは相当お気に入りの本となりました。今でも時々ま開いてみても、好きな部分を読み返したりしています。その中で私個人が秀逸と感じる「ことわざ」をいくつか紹介します。

「巧遅は拙速に如かず」
「巧みでも、のろのろやるよりは拙くても早い方がいららう」という意味です。「習うより慣れる」と言うように、手際と工夫の何度もやっているうちに良くなるもの。失敗を恐れつつ「うまくやろう」と考える

短歌

砂丘

膝抱え足先交差するわれの

仕草は祖父のそれと気付けり

ふるさとへ向かう列車のわが傍に

小菊の香り清く漂う

尺玉の百連発とのアナウンスに

数へ始めしがわからなくなり(長岡花火)

白き鶴の飛び立つ打掛け羽織りたる

花嫁吾子が今家を出る

黄楊つげの木の大きな撥ばちに弾はじかるる

琵琶びばの振ふる糸いとの時遡ときさかる(琵琶弾き語り「塚の浦」)

積雪せきせつを見越みこして幹みを伸のばしたる

花桃はなももの花三輪咲けり

青葉あおばかげ老鶯おらうの声に誘よはれて

朝の散歩のひと日始まる

冬景色雪見障子に収まりて

春待つ庭の暫し静もる

わが友も過去形となり一通の

年賀欠礼となりて終りぬ

締切りが迫り気持は焦れども

暑さに負けて歌が浮かばず

ガラス戸を練れば向日葵ひまわりの実を食める

雀すずめの群れの音立てて翔ぶ

得度式とくどしきは大方丈も哭くといふ

少年僧侶の青き剃髪

平家語る声のしづまる時の間を

和するごとくに川音ひびく

貝澤 圭子

関谷 郁子

恩田 久美子

丸山 直子

小野寺 恒代

樋口 康子

内山 キク

麻績 初恵

滝沢 勝枝

風巻 京子

月岡 ヨリエ

鈴木 綾子

萩原 光之

長生学園

八十路なる夫と作りし取りどりの

野菜畑にメロンの香り

吾が閉め夫が家中開け放つ

寒き朝でも雨が降っても

風鈴も鳴らさぬ様な風なれど

猛暑の今日はこれで息つく

いつもより十日遅れの梅雨明けて

八月四日の朝のさわやか

焼き入れし刃物のごとくあかあかと

三日月浮かぶ猛暑の日暮れ

個人.....

納涼祭 アトラクションも 賑やかに

ひまわりの庭 明るかりけりアトナホモチ 清水 貞子

柳沢 チヨ

富沢 キミ

板場 寛

滝沢 義正

島田 眞之

俳句

岩すげ俳句会(八月)

熊くまの皮敷かわしきて主ぬしの座ざ大夏おほなつろ炉

露草つゆくさの露つゆを手てに付けくはにぎる

瞑想めいそうす葉はつばに座ざして雨蛙あまがえる

赤子あかこ泣なきみんな集あつまる夏座敷あまざしき

燕つばきの子こてのひらほどの巢すにあふれ

桐きりの花はなぼたりぼたりと落ちにけり

氷片ひよへんを鳴ならし冷酒ひやざけ飲み干のせり

職人しやくにんの日陰ひかげ求めて三尺寝さんしゃんね

螢ほたるから人魂ひとたまのことへ酒進さけすすむ

浴衣ゆかり着きて四方山話よちやんわ出湯宿でつゆしゆく

虹立にじたてつや古志こしの小山こやまの一枚田いちまいただ

東川 妙

冬詩子

芳司

酔花

房良

れい子

壽子

渡舟

貞

より、「手早くやる」と念じる方が良いと著者は言っています。

「柳に雪折れな」

しなやかな枝を持つ柳は、雪がつくそばから落ちてしまうため、雪の重みで折れてしまうことはないそうです。このように、しなやかなことは案外強いというのが、このことわざの意味です。強い力には逆らわず受け流し、かといって本当になびいてしまつてはなく、強い力がやめばちゃんともの位置に戻っている。しなやかでしたたかな柳の木の特徴というか強さを表したことわざです。私もそうみたいです。

「虎穴に入らずんば虎子を得ず」

運をたくり寄せて大きな成功をつかみ取れば、ある程度のリスクは覚悟しなければならぬ。という意味です。このことわざ、日常で使うことはまず無いのですが、なぜここで選んだのかと言いますと、単に響きが格好良いからです。「虎穴に入らずんば虎子を得ず」。口にしながら自分で自分が博識になった気がします。お時間のある方はぜひ口ずさんでみてください。

今回紹介できることわざは以上になります。最後まで読んで頂いた方に、心より感謝申し上げます。

次は滝沢もえみさんをご紹介します。

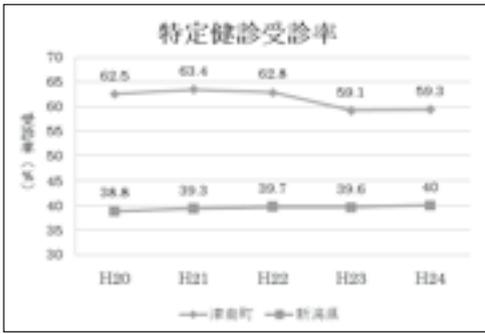
予防からはじまる健康づくり

健診を健康づくりの
スタートに！

特定健診(以下健診)は生活習慣病を発症する前のメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診です。生活習慣病はメタボリックシンドローム(以下メタボ)と深く関係しています。そのリスクを早期に見つけ、改善することで生活習慣病の発症を防ぐことができます。健診を受けて健康づくりのスタートをきりませんか。

◎毎年健診を受けていますか？

図1は津南町の40歳〜74歳(町国保)の健診受診率です。受診率の目標値は60%ですが、津南町はあともう一歩のところですが、また町の受診率は新潟県の平均よりは高いですが、年々受診率が低下しています。特に65歳以上で減少傾向にあります。



※H24年度は速報値です。

◎健康を守る3つの段階

健康を守る行動には3つの段階があります。

- ① 一次予防：病気になるないようにする↓良い生活習慣を送る
- ② 二次予防：早期発見・早期予防↓定期健診で異常を芽の段階で発見・対処
- ③ 三次予防：病気になるっても重症化させない↓生活改善と治療継続で再発予防

一次予防と二次予防の段階が一番時間もお金も効率的です。生活習慣病が進行してからでは医療費も多額になります。何よりも心身に負担がかかってしまいます。病気になる前からでは手遅れです。元気なうちから健診を受けたり、生活習慣を見直すことが大事です。

◎健診でしか生活習慣病は早期発見できない!!

高血圧・糖尿病・高脂血症などの生活習慣病は病気を発症し、脳卒中や心臓病などの病気に悪化するまでに自覚症状はほとんどありません。痛くも痒くもないため、放置または気付かずにより重い病気を発症してしまうということもあります。

早期発見をするためには年に1回定期的に健診を受けることが大切です。健康状態は日々変化をしていきます。年ごとの検査結果から変化を把握し、生活習慣を見直すことが健康を守る秘訣です。

また、「病院に受診しているから大丈夫。」というかたも多いです。病院では病気に対しての治療が中心です。健診では治療中の病気以外の全身の状態を確認できます。病院受診をしているかたも定期的に健診を受けましょう。

退職後は継続して町の健診を受けていただくこととなります。町の健診は申込制のため積極的に健診を受けて健康の維持に留意してください。忙しくて後回しになってしまうことも多いですが、退職後、60歳代は生活習慣病を発症しやすい年齢です。健診を受けて、自分自身の健康状態を確認していきましょう。

◎特定保健指導で生活改善を応援!

特定保健指導は特定健診でメタボの危険があると判定されたかたに対して、生活

習慣を改善しメタボのリスクを減らせるように支援をするプログラムです。メタボとは内臓に脂肪が蓄積することにより、高血圧、高血糖、脂質異常を合併した状態です。動脈硬化を進行させ、脳卒中や心筋梗塞等のリスクを高めます。特定保健指導では保健師・管理栄養士・健康運動指導士など専門家のサポートを受けながらダイエットに取り組みることができます。早い段階から生活習慣を改善し生活習慣病を予防しましょう。なお、特定保健指導の対象となつたかたには保健師から個別に連絡をしています。対象のかたは必ず特定保健指導を受けましょう。また、健康的な生活習慣を送ることはメタボの人以外にも健康を保つためには有効です。この機会に普段の生活習慣を振り返ってみてください。

平成25年度 特定健診最終日

今年度の健診もあと2回で終了します。受け忘れていたかたはいませんか。まだ間に合います！申込をされていないかたも受診できますので、下記連絡先にご連絡ください。受け忘れのないように、受診ください。

- 場 所：保健センター
- 日 時：10月25日(金) 8:30～11:00
10月26日(土) 8:30～10:30
- ※胃・大腸・肺がん検診も受けられます。
- 連絡先：津南町役場福祉保健課 健康班
Tel 765 - 3114

はい
保健師
で〜す



今月は
小林明日香
保健師

酒は百薬の長、

されど・・・？

酒は百薬の長、ここまでは皆さん聞きたことかあると思ひますが、続きがあるのは知っていますか？「酒は百薬の長、されど万病の元」です。

アルコールと聞くと、肝臓病を思ひ浮かべる人が多いと思ひますが、アルコールは脳から食道、胃、心臓、腸、足など全身に障害をもたらします。まさに「万病の元」です。

イギリスの研究においても「お酒を飲みすぎたり、全く飲まないよりも、適度に飲むことで死亡率は低くなる」と発表されています。適正飲酒によつてお酒が「百薬の長」になるのですね。

厚生労働省が推進する「健康日本21」では、「節度ある適度な飲酒」（適正飲酒）は、1日平均純アルコールで約

20g程度であるとされています。

20gとは、ビールなら中瓶一本（500ml）、清酒なら1合（180ml）、ウイスキーならダブル（60ml）、焼酎（35度）なら0.5合弱（70ml）くらいです。

毎日晩酌しているかたは、お酒の量を見直してみてください。

アルコール健康医学協会が定めている適正飲酒の10か条があります。

1 談笑し楽しく飲むのが基本です

2 食べながら適量範囲でゆっくりと

3 強い酒薄めて飲むのがオススメです

4 つくろうよ週に二日は休肝日

5 やめようよきりなく長い飲み続け

6 許さない他人への無理強い・イッキ飲み

7 アルコール薬と一緒に危険です

8 飲まないで妊娠中と授乳期は

9 飲酒後の運動・入浴 要注意

10 肝臓など定期検査を忘れずに

皆さんが適正飲酒で楽しくお酒を飲むよう、一人一人がお酒の量を見直せる

といいですね。

町では「アルコール講座」を行つています。お酒の飲み過ぎなどの問題で困っている本人・家族の集まりです。内容等のお問い合わせは福祉保健課（765-3114）へご連絡ください。



私と家族の100万歩

福原 彩香さん（外丸）

私が「目指せ！チーム100万歩」に初めて参加させていただいたのは3年前でした。

「食べたいものを食べた時に好きだけ」という私だけのルールがあります。我慢はしません。

新潟市のホテルで仕事をしていた戻ってきたばかりの私は、今より13kg太っていました。人より歩くことの少なかった私は、お母さんからのすすめもあり、参加しました。

前職では座つたままの作業が多かつたため、なかなか歩数が上がらず、その日の目標より足りない時は、お母さんと津南駅まで歩くなど工夫しました。

今まで4回参加させていただきましたが、私だけではなく、お父さんにも大きな変化がありました。万歩計を付けることでやる気が出て、歩くことでぽっこりと出ていたお腹も小さくなつていきました。今では休みの日の朝、1時間半かけて家から津南駅を通り、正面・十二ノ木・辰ノ口と1周ウォーキングしています。

私も歯科助手という職種に変わつてから、立ち仕事のため、たくさん歩くようになりました。そして、趣味でユニホッケーとソフトテニスもしています。そうすると、1ヶ月だいたい52万歩歩くくらいの歩数になります。

自分の楽しみだけではなく、自分や家族の健康のためにもなり、歩くことの大切さを改めて感じる事ができました。現代、車やバイクに乗つて移動することが増え、歩くことが本当に少なくなつたと思ひます。これをきっかけに自分の生活を変えなくてははいけませんね。

また、今回の「目指せ！チーム100万歩」に親子3人でチャレンジしたいと思ひます。

健康づくり ア・ラ・カルト

町で実施予定の これからの ウォーキングイベント

① 目指せ！チーム100万歩
実施期間／10月1日～31日

② 健康づくり歩けあるけ大会
期 日／10月14日(月)

※歩数計購入費の助成事業(上限額1,000円)も実施中。自分の歩数計を持っていませんか？

■問合せ先：福祉保健課 健康班
Tel 765-3114

文化の秋も Tap で いこう!!

食・運動・文化の秋になりました。秋の Tap は様々なイベントがあります。みなさんと津南の秋を満喫しましょう。

カメラも持って 苗場山に行ってみませんか。

Tap恒例の苗場登山を今回初めて湯沢側の祓川コースから登ります。山頂付近は紅葉シーズン真っ盛り。カメラで素晴らしい景色を撮りに苗場山に行ってみませんか。また、事前の練習会として9月20日から10月4日までの毎週金曜日19時30分から1時間、中津川運動公園陸上競技場集合でウォーキング教室を実施しますので合わせてご参加ください。

■日時

10月5日(土)6時30分役場集合

■対象

18歳以上の男女

■行程

町役場・祓川(湯沢)・苗場山頂・小赤沢・町役場(17時頃予定)

■参加費

Tap会員 1,500円

秋の便りを絵手紙にのせて…

6月に好評だった絵手紙教室第2弾の開催が決定しました。

「絵手紙って…絵心ないし難しそう。」

と感じている初心者の方。やってみようという気持ちから絵心は始まります。楽しさを知っている方ももちろん誰でも気軽に参加できます。秋の便りを絵手紙にのせて贈ってみませんか。

■日時

①10月4日(金) ②10月25日(金)

両日とも19時30分～21時15分

■会場

津南町総合センター職業指導室

■参加費

Tap会員 チケット+300円

・非会員 800円(材料費込)

■その他

・定員は各15名です。開催日の4日前までにお申し込み下さい。
・書きたいもの(秋の食べ物や花等)があれば持参してください。

■お問い合わせ

苗場登山及び絵手紙教室については Tap事務局(総合センター内)765・5776)までご連絡ください。

津南石造物散歩

大岩天狗(石祠)

56年も前になりましたでしょうか、石仏仲間の樋口実氏の案内で、朴木沢集落の広い平地に大岩が在り、そこに石祠が在り鉄剣が奉納されてありました。

「天狗が祀られてある」との御話しでした。私はそのお話しをお聞きしながら、大岩と石祠、鉄剣、天狗と重なった事から、山岳信仰の一つである「山の神信仰」であろうと直感しました。近隣の町村には見るにできない貴重な信仰形態です。

天狗といいますが、鼻が異常に高く、山伏のような服装をし、高下駄を履き、羽の大団扇を持つ姿を思い浮かべます。また、背中に翼を持ち、鳥の嘴を持つて自由自在に空中を飛翔する二つの天狗を思い出します。

『今昔物語集』には、さまざま天狗が記載されています。その一つに、弘法大師が造られたという海のように広々とした大地に棲む竜王が、天狗に捕らわれて難儀をし、比叡山の僧に救われ、僧は龍に助けられた説話があります。

また、『太平記』では「天狗山伏」と記され、山伏と一体化され、各地の霊山に棲息する天狗が登場しています。

もう一つの側面を表す天狗として山の妖怪説があります。

天狗は山中を住処として人間界を睨んでいます。仏の道に反して慢心で暮らす者を悪魔の道に引き込む悪魔神として恐れられました。

196

つまり石仏の会

文責 桑原和位

また、山の怪異伝承として、山中において深夜に鋸や斧で木を切り倒す音が聞こえるという「天狗倒し」とか、どこからともなく石が飛んでくる「天狗のつぶて」や、子どもや若者が突然姿を消し、数か月とか数年に戻るといふ「天狗隠し」や、祭が近づくとどこからか祭り囃子が聞こえてくる「天狗囃子」などは、実際には何事も無いという怪異伝承を年寄りから聞いたり、昔話の絵本などで読んだりしたことがあります。

これらの説話などのほかに「天狗わらい」「天狗のゆすり」など、怪異伝承が津南にはあるようです。

朴木沢集落には、大岩天狗に関連して、「天狗の止まり木」「天狗松」といわれる一種の神の依り代と結びついて語られる説話が伝承されているのではないのでしょうか。故郷の怪異伝承と共にまとめておきたいものと思っています。

沼田市の迦葉山弥勒寺では、天狗を御神体として祀っています。



大岩天狗

津南町 朴木沢

病院歳時記

糖尿病って治るの？

5 病棟 看護師 風巻真理子

2011年の厚生労働省の調査報告から、今や成人の4人に1人以上が糖尿病または糖尿病予備群とされており、糖尿病は国民病とも言える状況になりました。

糖尿病が強く疑われている人のうち、通院しているのは約50%に過ぎないと言われており、放置されている方も多くいます。

糖尿病に罹ると残念ながら治ることはありません。一生涯、糖尿病を抱えて生きていかなくてはなりません。糖尿病の治療は日常生活全般におよび、非常にストレスが大きいと思います。タバコが止められない、節酒ができない、運動習慣が身につかない、体重を落とせない人もいるでしょう。現実には教科書通りにはいきません。

一人で悩んでいる方はいませんか？ そんな患者さんをサポートするために「CD E J」がいます。C D E Jとは、「日本糖尿病療養指導士」のことです。患者さんの療養指導をする医療スタッフとして認定を受けた人であり、津南病院にも看護師3名が認定を受けています。糖尿病について知りたいこと、相談したいことなどありましたら気軽に声をかけて下さい。

Annuit corner 年金コーナー

専業主婦(主夫)のみなたまは ご確認ください

サ

フリーマン(2号)の扶養になつている配偶者(3号)のみなさんに、次のような事情が発生すると、自分で保険料を支払う1号被保険者への切り替えが必要となります。

- 2号の夫(妻)が退職した
- 脱サラして自営業を始めた
- 65歳を超えた
- 亡くなった
- 2号の夫(妻)と離婚した
- 3号の妻(夫)の年収が増えて扶養から外れた

しかしながら、このような事情があつても、年金の切替手続きをしないままですと未納期間が発生し、納付期間が足りなくて年金が受けられないということが発生する場合があります。

これまで2年以上前の保険料は納付できず『未納期間』となり



ましたが、7月1日から専業主婦(主夫)の年金が改正され、手続きをすることにより、未納期間を『受給資格期間』に算入することができるようになりました。

3号期間のあるかたは納付履歴をご確認いただき、不明な点等がございましたらお問い合わせください。

- 【お問い合わせ】
- ◎ 保険料専用ダイヤル
TEL 0570・011・050
 - ◎ 六日町年金事務所
TEL 025・716・0800
 - ◎ 税務町民課町民班
TEL 025・765・3113

健康体づくり100日運動

毎月10日までに100日運動カードを提出いただいたかたを、このコーナーでご紹介します。(敬称略)

- 4300日 藤ノ木キミ(堂平)
- 4200日 桑原ミサオ(豊郷)
- 3700日 桑原セエ(米原)
- 3500日 石橋玲子(陣場下)
- 3100日 涌井元實(宮野原)
- 900日 大倉時江(小下里)
- 300日 久保田ナツ(小下里)
- 200日 桑原マツノ(秋成)
- 100日 磯部昌一(割野)

主な運動: テレビ体操、水中ウォーキング、ウォーキングなど。

議 会 コー ナー

- <実施された行事>
- [8月]
 - 22~23日 県外視察(産業建設常任委員会)
 - 27日 新潟県町村議員研修(新潟市)
 - [9月]
 - 2日 第3回津南町議会定例会一般質問締切
 - 3日 議会運営委員会
 - 3日 全員協議会
 - 3日 議員定数特別委員会
 - 3日 栄村議会議員との懇談会
 - 10~13日 第3回津南町議会定例会開会
 - 15日 町消防演習・防災訓練

- 18日 議員定数特別委員会
- 18日 津南町民生児童委員協議会との懇談会(総務文教常任委員会)
- <今後予定されている行事>
- [9月]
 - 22~24日 韓国驪州市訪問
 - 24日 町内小学校との懇談会(総務文教常任委員会)
 - 26日 議員定数特別委員会行政視察
 - 27日 十日町地域広域事務組合議会
 - [10月]
 - 7日 全員協議会
 - 7日 議員定数特別委員会
 - 11日 町建築協議会との懇談会(産業建設常任委員会)
 - 15~21日 住民・議会懇談会



～旬の味「栗」～

農村地域生活アドバイザー 三浦 富恵 (赤沢)

今年の夏も暑かったですね。気が付いたら秋、食欲の秋です。

今回は津南町の隠れた名品(?)の栗を使った魚焼きグリルで作る簡単焼き栗を紹介させていただきます。

- ①栗はさっと洗います。
包丁の根元を使って栗に縦の切れ目をいれます。
- ②魚焼きグリルに水を入れ網に栗を並べます。
弱火で15分焼きます。
途中で何度か扉を開け(グリル内の高温を防ぐ)栗をひっくり返します。
さらに今度は弱火で10分焼きます。
※グリル内は70度以上にならないようにしましょう。
- ③熱いので気をつけて皮をむいてください。
※栗の品種により剥きづらいものもあります。

栗の主成分はでんぷんです。でんぷんの粒子がとても細かいので上品な味わいを生みます!

タンパク質・ビタミン・ミネラル・食物繊維も多く少量で必要な栄養素を取ることができます♪

身近にある「旬な食材」をいろんな側面から知って調理することもまた楽しいのもですね(*^^*)



厳しい暑さが続いた夏も終わり、やっと秋らしく感じられるようになりましたね。皆さんはどんな「夏」でしたか? 良い出会いはありましたか?

私たち結婚相談員はいろいろなイベントを企画させていただいておりませんが、どんなイベントでも、「勇気を出して参加して良かった」「声をかけてくれてありがとう」と、悩んだ挙げ句参加してみても結果良かったという参加者の声を聞くことが本当にうれしく思います。もちろん「お付き合いする」とはなりません。「結婚することになりました」なんて聞いたら、私たち相談員全員声をあげて大喜びです。そんな声や、皆さんの笑顔を見るために、結婚相談員は日々努力しているところです。これからも楽しい企画を提供したいと考えています。皆さんもほんの少しの勇気を出して、ぜひイベントに参加してみてくださいね。



とつなげていたただきたいところですが、結婚となるとなかなか簡単にはいきませんよ。

最近若者から「私は結婚するつもりはないんです」とよく耳にします。なんで? という思いと同時にとても悲しい気持ちになります。理由を聞いてみると、私が結婚生活を送っている中で日々悩んでいる事や、起りこりる問題を指摘されるものから「確かに」と一瞬納得してしまいます。

でも、そうやって悩んで模索しながら人間って成長していくのではないのでしょうか? 男性は一家の主として、女性は母として、誰かを守る。その信念が人を強くしていくのではないのでしょうか? 辛い時には必ず支えてくれる人が隣にいる。一人ではないという気持ちで勇気を与えてくれます。そんな中にも「幸せ」を感じられる瞬間はたくさんあります。これから結婚される皆さんにもそんな「幸せ」に囲まれて、笑顔の絶えない家庭をぜひ築いて欲しいです。よく既婚者が「うちなんてさあ...」とこぼす愚痴の裏側には、実はいっぱい「幸せ」が隠れていますよ。その事を頭の片隅において既婚者の話を聞いてみると、結婚に対する考えが少し変わるかもしれませんね。

結婚相談員はこれから結婚したいと考えている皆さんを応援します! 一人でも多くの方がハッピーになれますように♥

良き出会いの後は、お付き合い↓結婚

結婚相談員 谷内 富沢由紀

戸籍の窓

おめでとう
おさいます (出産)

- 瀧澤 さえ(大井平) 翼さん 祥子さん
- 石澤 明希斗(駒返り) 幸浩さん 梢さん
- 高橋 愛大(結東) 陽一さん 有沙さん
- 山田 悠生(陣場下) 宏幸さん 朋実さん
- 富澤 慧太(船山) 英朗さん 未歩さん
- 今井 晴仁(割野) 哲哉さん 貴子さん

おくやみ
もうしあげます (死亡)

- 富澤 ヨリ (92歳・大割野)
- 内山 治二 (87歳・谷内)
- 高橋 ユシ (87歳・陣場下)
- 丸山 ひろ子 (61歳・割野)
- 村山 マスオ (90歳・割野)
- 石澤 時治 (82歳・上野)
- 涌井 より (78歳・寺石)
- 金澤 鉄治 (68歳・正面)
- 小林 三喜男 (79歳・反里)
- 滝澤 シメ (93歳・谷内)
- 涌井 とき (85歳・相吉)
- 山田 正輝 (90歳・所平)
- 涌井 静男 (76歳・外丸)
- 桑原 重松 (88歳・豊郷)
- 清水 公子 (89歳・田中)
- 福原 喜平 (86歳・段野団地)
- 桑原 勇作 (64歳・貝坂)

●秋季企画展

『大地の履歴から探る災害
—大地と自然、そして人—』

9月7日(土)～11月17日(日)

津南町の大地の成り立ちを振り返り、考古学や歴史学の中で記録された災害についてご覧頂きます。

●焰祭

9月28日(土)13:00～29日(日)12:00

竪穴住居を復元した縄文ムラを中心に、火の大切さを考えるイベントです。縄文に関する様々な体験や、薪割り・雑穀の収穫など季節に応じた体験もできます。手作りの舞台での生演奏(佐渡の鬼太鼓も来ます!)やフード販売もあり、家族やお友達と一日中楽しめます。

会場: なじよもん縄文ムラ

参加費: 入場無料



●秘境の學校 秘境秋山郷を訪ねる

～秋山郷の大地の履歴と人々の暮らし～

10月5日(土)、6日(日) 1泊2日3食付き

当館学芸員が、秋山郷の地質や歴史の魅力をお話します。

料金: 大人14,000円、小学生11,000円

(散歩・座学・秋山郷探訪のみ参加: 各大人1,000円、小学生500円)

会場: 秋山郷結束温泉かたくりの宿

講師: 津南町教育委員会 文化財班長 佐藤雅一

申込み先: 秋山郷結束温泉かたくりの宿

TEL025-761-5205 (申込み締切9月28日)

な
じ
よ
も
ん
通
信
N
A
T
O
M
O
N
T
S
U
I
S
I
N

予約受付中!

当日受付可

※ただし定員になり次第締切ります

10月 【なじよもん☎765-5511】

日時	プログラム	金額	対象	
5日(土) 13:30～15:30	どんぐり拾いとどんぐりコーヒー作り	500	低学年から	
6日(日) 9:00～15:00	善光寺街道を歩く I	800	高学年から	
12日(土)	9:00～11:00	脱穀	無料	低学年から
	19:30～21:30	星空観察会	300	低学年から
13日(日) 13:30～15:30	アンギン編み	1,000	中学年から	
19日(土) 13:30～15:30	縄文人は何を食べていたのだろうか? ～ヤブツルアズキを食べてみよう～	300	低学年から	
20日(日)	10:00～12:00	そば打ち	800	中学年から
	13:30～15:30	陶芸(釉かけ) ※9/15参加者のみ	無料	高学年から
26日(土) 9:00～15:00	善光寺街道を歩く II	800	高学年から	
27日(日) 13:30～15:30	アンギン編み	1,000	中学年から	

※友の会の皆さんは半額です。

津南町の人口

■人口10,616(-22) 男5,167(-8) 女5,449(-14)

9月1日現在()内は前月比

■世帯数3,620(-1) ■転入/8 ■転出/16 ■出生/3 ■死亡/17 ■婚姻/1

表紙の写真

8月5日～7日(土)にかけ、中学生が

平和記念式典へ参加するために広島を訪ねまし

た。原爆ドームの前で記念撮影した4人の真剣な

眼差しが印象的。この写真を掲載しました。

広報編集室

暑さ寒さも彼岸まで。とはよく言うもので、すっかり朝夕は涼しく、いや寒いくらいです。
この時期になると始まるのが稲刈り。今年も豊作なんでしょうか?そろそろ刈り穂の匂いがしてきますね。◎

この紙は再生紙を使っています